



小須戸まちづくりセンターのグランドピアノ(ヤマハC7)を一般開放します。普段はアップライトピアノや電子ピアノで練習されてる方、ひさびさに弾いてみようかな?と思っている方。グランドピアノの音の迫力と音色のすばらしさを体感してみませんか?

♪日 時 第1回 4月10日(金) 9時半~11時半 下記の①、②コマ 15時半~19時半 下記の⑤~⑧コマ
第2回 4月12日(日) 9時半~14時半 下記の①~④コマ

♪会場 小須戸まちづくりセンター 3階 多目的ホール

♪コマ ①午前(9時半~10時半) ②午前(10時半~11時半) ③午後(12時半~13時半) ④午後(13時半~14時半) ⑤午後(15時半~16時半) ⑥午後(16時半~17時半) ⑦午後(17時半~18時半) ⑧午後(18時半~19時半)

※お1人(1組)1コマまで

♪対象 どなたでも **♪参加費** 無料

♪会場 3月16日(月)から 小須戸地区公民館 電話(0250-25-5715 平日9時~17時までの間)へお申込ください。

小須戸地区公民館

花と緑の小須戸 写真作品づくり講座

サブテーマ「残せる写真とは」

デジカメやスマホの写真を撮ったままにいませんか? 「そのまましておくのは勿体ない!」思い出に残る写真もプリントしないと消えてしまいます。ちょっとした工夫・構図・トリミングで大伸ばしにすれば、見違えるような作品になります。

講座の第2回では、日本ボケ公園で、実際に花の写真を撮りながら、「残せる写真」とはどんなものかを一緒に学んでみませんか?

今回の講座では、各自が選んだ写真の中から、1点をA3ノビにプリントします。仕上がった作品は展覧会に応募することもできます。ぜひご参加ください。

- 日 時 令和8年4月16日、23日、5月7日、21日(木) 13時半~15時半(全4回)
- 会場 小須戸まちづくりセンター 2階 研修室 (秋葉区小須戸120-1) (※2回目の4月23日(木)の会場は「日本ボケ公園」。雨天の場合は24日(金)に順延)
- 内容 第1回 カメラの構え方、構図の基本、写真撮影の意味・何を撮りたいのか~何を伝えたいのか 第2回 「日本ボケ公園」で「ボケ」の花の撮影 第3回 撮影した作品の選定 第4回 参加者が撮影した写真の講評
- 対象 成人 10名(先着順)
- 講師 綿貫隆重さん(新津美術協会会長 元日本写真協会会員)
- 参加費 1,500円(材料費として)
- 持ち物 カメラ(スマートフォン可)及び筆記用具
- 申込 小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715 (平日9時~17時まで)へ電話
- 申込期間 令和8年3月16日(月)から4月10日(金)まで



講師作品(庭の花)

協力 新津美術協会 小須戸写真クラブ

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715 FAX (0250) 38-5210 E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

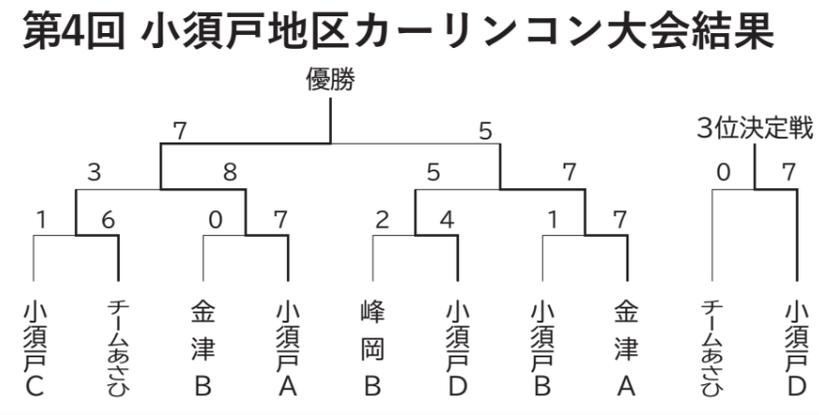
公民館 ホームページ

「音楽の魅力」

川瀬 美希さん (横浜)

私は音楽が好きで、日頃からピアノやサクソフォンの演奏を楽しんでいます。偉大な作曲家たちが、苦悩の中で身を削り生み出した作品は、時に人を癒し痛みに寄り添ってくれます。

ベートーヴェンは、私の音楽は人びとの役に立つものでなければなりません。遺してあります。その言葉を乗り越え、作品を通して時代を超えたメッセージを受け取る時、私自身感謝と喜びを感じ、救われてきました。また、サクソフォンはアンサンブル演奏をしていくのですが、一人で向き合うピアノとは違い、ハーモニーの美しさを堪能したり、みんなで音楽を作り上げるのが本当に楽しい時間となっています。しかし、芸術に正解はなく、作品を深く理解し演奏することは容易ではありません。だからこそ真摯に向き合い美しい音楽を追求し続けたいです。



3月1日(日)、小須戸地区ふれあい会館において「第4回 小須戸地区カーリンコン大会」が行われました。16チーム、49名で予選リーグ戦の後、左記のとおり決勝トーナメントを実施し、小須戸Aチームが優勝しました。結果については以下の通りです。

優勝 小須戸Aチーム (高野文美代さん、菊池幸子さん、高山博さん)

準優勝 金津Aチーム (小林早苗さん、成田悦子さん、堀利子さん)

第3位 小須戸Dチーム (傳田トシ子さん、吉沢康子さん、渡辺キヨシさん)

小須戸アーカイブ's所蔵 昔の写真の紹介 vol.13 「1963年(昭和38年)豪雪」

(協力:小須戸アーカイブ's)

①白魔に自衛隊出動
1月19日より降り続いた大雪により、1月24日には完全に交通をマヒさせるに至った。町民総出で除雪作業にあたるものの、復旧の見通しが立たないことから自衛隊の出動を要請した。

②懸命な除雪作業
2月10日より6日間、自衛隊員の懸命な除雪作業により、主要道路は開通され、町民は安堵した。作業中は、婦人会の協力で昼食や菓子、果物の差し入れを行った。

③自衛隊の皆さんありがとう
作業も一段落した2月16日の夜、小須戸小学校音楽室で自衛隊の皆さんを労う宴を開いた。感謝状を贈呈したり、いろいろなレクリエーションで感謝の意をあらわした。

編集委員のつぶやき 2月はミラノ・コルティナオリンピックで、スノボ、スキー、フィギュアなどの競技を夜中までテレビを観ていたのについ寝不足な日々が続きました。3月もパラリンピックやWBC、春のセンバツ甲子園でまた1日中テレビから離れられない日々になりそうなので、規則正しい生活習慣を心掛けたいです。(T)

**新津地区公民館
小須戸地区公民館
公式Instagram
はじめました。**



2026.1.5 START !!

2館の公民館情報について積極的に情報発信していきますので、フォローよろしくお願いします。



**小須戸地区図書室
開室時間と休室日の変更について**

令和8年4月1日(水)より、下記のとおり変更となります。

○開室時間 **9時から17時**

※12時半～13時半も開室します。

○休室日 毎週金曜日、毎月第2・4木曜日
祝日、年末年始

問い合わせ先 新津図書館 0250-22-0097



**小須戸老人
福祉センター リバーサイド シネマ**

●上映日時と作品 令和8年4月14日(火) 13時半～15時半

『ありがとう雁巻の桜』(2025年制作) 他2本

●作品介绍 雁巻の桜は、小須戸の人々の成長や発展とともに生き、地域の憩いの場として、長年象徴として存在し続けてきました。最後を見届け記憶に残そうと、『雁巻の桜:思い出作りプラン』として企画した観桜会の様子や、空撮した記録映像を上映します。



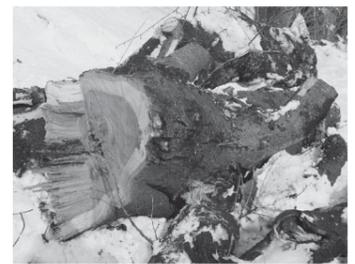
●問合せ 小須戸地区公民館 0250-25-5715

●協力 小須戸コミュニティ協議会・小須戸アーカイブ's

●協賛 高齢者クラブ百寿会

「雁巻の桜」の一部が伐採されました

戦後日本の主権回復を認めた「サンフランシスコ講和条約」締結を記念し、昭和27年に植樹され、74年近くにわたり、小須戸地区のシンボルとして親しまれてきた「雁巻の桜」。この度、新小須戸橋の架け替えに伴う堤防改修工事により、その一部が伐採されました。長年地域の皆さんを楽しませてくれて、大変ありがとうございました。伐採時の動画『雁巻の桜 伐採』(2026年制作)についても、4月14日(火)の「リバーサイドシネマ」内で上映します。



小須戸地区図書室 新刊案内

【一般書】

- 『遊園地ぐるぐるめ』
青山 美智子 / 著、田中 達也 / 著 (ポプラ社)
- 『足と爪のトラブル20ケアのポイント』
武藤 芳照 / 監修、高山 かおる / 編集、鈴木 みずえ / 編集、梅原 里実 / 編集 (日本看護協会出版会)
- 『強盗から詐欺までシニアのための防犯対策読本』
松丸 俊彦 / 監修 (ブティック社)
- 『チョコレート・ピース』
青山 美智子 / 著 (マガジンハウス)
- 『腕が鳴る』
桂 望実 / 著 (祥伝社)
- 『赤ずきん、イソップ童話で死体と出会う。』
青柳 碧人 / 著 (双葉社)
- 『大人のひとり旅の始め方 食べて、歩いて、また食べて』
孤独のまちこ / 著 (KADOKAWA)
- 【児童書】
- 『世界の宇宙開発・ロケット図鑑』
寺蘭 淳也 / 監修 (スタジオタッククリエイティブ)

秋葉区健康福祉課「健康ひとメモ」

花粉症とは？

- ・花粉症は花粉に対するアレルギーです。
- ・花粉が体内に入るとからだを異物と認識し、この異物(抗原)に対する抗体を作ります。
- ・個人差はありますが、数年から数十年かけて花粉をくり返し浴び、抗体の量が増加すると、くしゃみや鼻水、目のかゆみや涙目などの花粉症の症状が出現するようになります。
- ・まだ花粉症になっていない方が、花粉をできるだけ避ける(曝露を防ぐ)ことで、将来の発症を遅らせることも重要です。

花粉症対策のポイント

- ◎花粉を避ける
- ・顔にフィットするマスク、メガネを装着する
- ・花粉飛散の多い時間帯(昼前後と夕方)の外出を避ける
- ◎花粉を室内に持ち込まない
- ・花粉が付きにくく露出の少ない服装を心がける(ウール素材は花粉が付きやすい)
- ・手洗い、うがい、洗顔、洗髪で花粉を落とす
- ・換気する時は窓を開ける幅を狭くし、レースのカーテンをする(屋内への花粉の流入を減らす)
- ・洗濯物や布団の外干しを控える
- 症状を悪化させないためには？
- 日頃から睡眠をよくとる、規則正しい生活習慣を身に付ける、適度な運動をするなどして、正常な免疫機能を保つようにしましょう。

短歌 (自由吟) **川柳** (舞台)

雪の春風を抱えて友の訪れぬ
野の上まとい笑顔を伴に
のタヌキかツネか足跡が
の気配感じる山の道

平野歩夢です満身創痕不屈さの
菜園へプランを練った鉄を研ぐ
見えてみたいあの紅白の舞台裏
抜擢の舞台へ演技の火花散る
ひたひたと舞台上上がる時は来る

俳句

雪千両や今朝は友に無事に会え
氷柱割りオンザロックで五輪観る
日脚伸ぶ水たき準備いそいそと
剥きくれし人を愛しぬ冬林檎
命日のその日と同じ雪の降る
冬薔薇主なき部屋念持仏
淡雪や手のひら程の念の命
鉄塔の赤きランブや冬の月
良き年を並んで願ふ初詣で

文芸欄

こ久保みね子
奉和崇
能登としお
浄田崇修
会田崇二
保科崇二郎
ヒメイチゲ
風間岳燁
梅間文子
風野紀子
中間野太浪
馬野太浪
と澤綾子
吉澤文子
ゆう子

**俳句・川柳
短歌募集**

題材は自由(お一人一句または一首)。住所・氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、小須戸地区公民館へ。締め切りは**3月19日(木)**となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

小須戸コミュニティ協議会

地域みんなで自治会再編について考えてみませんか？

世帯数の減少と少子高齢化が進む中で、各自治会の運営や役員選出にご苦労されていると思います。

現在、コミ協と自治会で「自治会運営」について検討しています。

各自治会で自治会再編について話し合い、その結果を4月12日(日)の意見交換会で自治会長より発表してもらう予定です。

令和8年度 第1回 自治会との意見交換会

議 題 自治会の再編について

日 時 4月12日(日)9時30分より

場 所 小須戸まちづくりセンター 2階研修室

参加対象 各自治会より2名(自治会長含む)



山の手コミュニティ協議会

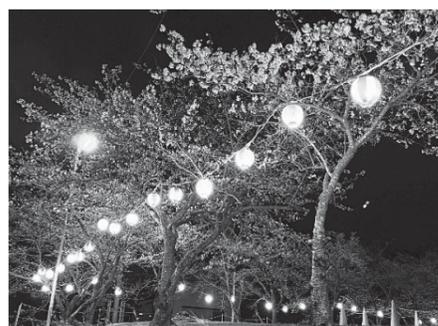


yamanote 光のページェント

ふれあい
会館の



ライトアップ
します



期 間 桜のつぼみから
散るまで

時 間 日没から
21:00まで

夜桜を
楽しみませんか

